

- Q57 開拓団子弟の教育の必要性から、昭和24(1949)年児童数14名で開校した飛生小学校は、36年後の61(1986)年3月136名の卒業生を限りに惜しまれつつ閉校した。その後、この校舎は芸術家たちの創作の場となったが、現在の施設の名は？
- Q58 昭和44(1969)年6月に工事が着工され、竹浦の高台は平地と化し翌年6月には高さ50mの展望タワーが姿を現し、周辺には全長3km、幅10~30m、全国6番目、本道初のレース場「北海道スピードウェイ」が完成した。その際に展望タワー脇に建てられ、後にポロトコタンに移設された像の名前は？
- Q59 虎杖浜地区は、もともとはアヨロといわれていたが、そのアイヌ語の意味は？
- Q60 アヨロ台地のアヨロ鼻灯台はある遺跡の上に建つが、その遺跡名は？
- Q61 蝦夷地が北海道と改められ札幌に開拓使が置かれ胆振国白老郡の名称が確定したのは明治何年？
- Q62 大正3(1914)年宮森太惣八が、あるエンジンの動力船を用いて、手動巻揚機による底引網漁を開始した。後に全道に広がったそのエンジンとは何？
- Q63 ポンアヨロ観音堂に住み、アヨロ停車場(虎杖浜駅)の新設に動き、明治14(1925)年期成会の会長として政界に関わり、昭和3(1928)年に新駅を開設させた真言宗の僧侶は？
- Q64 その僧侶は虎杖浜駅開設後、同駅山側に居を移し乗降客に西国三十三観音を参詣してもらおうと仏像を集めた。これら仏像は大正4(1915)年に開設された寺院に移設・安置されたがその寺院名は？
- Q65 漁場経営を行うかたわら白老郡の学務委員を務め、明治35(1902)年私費で現公民館横に敷生簡易教育所(教員2名児童30名)を開校した人物は誰？
- Q66 明治14(1881)年9月4日の天皇巡幸を記念し建立された駐蹕碑と大正4(1915)年白老・幌別両郡の水産組合建立による野口屋又蔵功績碑が境内に建ち、虎杖浜の町並みを見下ろす神社名は？
- Q67 同神社にある昭和59(1984)年に建立された石碑は？
- Q68 水深148m、周囲8km。出入りする河川が1本もなく、摩周湖とその透明度を争う倶多楽湖は、4万年程前までのクッタラ火山の大噴火により形成された湖だが、一般にこのような湖を何という？
- Q69 当時、湧湯量日本一と言われた虎杖浜温泉(平成2年名称を統一)の掘削はいつ？
- Q70 新潟県から虎杖浜に漁業移住した人たちにより伝えられ、平成2年保存会を結成。同12年には道内の同種の民族芸能として初めて無形民俗文化財に指定された舞踊の名称は？



▶武永館長の話

ウポポイ開業により町外から多くの方が来町しますが、何を聞かれても、知らないでは寂しい気がしました。町民には町のメッセンジャーになっていただきたい。町民が自分が住んでいる町をもっと知ってもらいたいという願いから「館長とまち歩き」を始めました。

講座は、1回ごとにテキストをまとめ、現地を案内し解説しなければなりません。また、現地案内者との調整も必要とし、忙しく労も多い事業です。しかし、町民に寄り添える事業とし

「外に出て町の良さに気づいてほしい」

て何とかシリーズ化した結果、おかげさまで大方の感想は好評で、「長く住んでいるけど、こんなに知らないことがたくさんあったなんて驚いた」というものでした。

数少ないですが、郷土史を知る一部の具現化は資料館で行っていますし、町が行う事業のそこかしこに郷土を知る何かは散りばめられていると思います。町の良さを知らずとも外に出ましょう！外に出ると気づきもあり、必ず良かったと思うから。